

令和7年度長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容案一覧

3 定時制課程（多部制・単位制）

- (表の見方)
- 「募集」欄は令和6年度(2024年度)入学者選抜の募集学級数です。令和7年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 前期選抜の募集率%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 第2志望欄の〇印がついている学科間においては第2志望（学校により第3志望まで）を認めます。（別紙「第2志望及び第3志望の取扱い一覧」参照）
 - 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 前期選抜、後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します。
 - 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
 - 再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は〇印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

【第2通学区（東信地区）】

番号	高校名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）					後期選抜（一般選抜）							再募集									
				募集率%	募集形態	募集の観点	志願理由書	面接	（小論文） 実技検査	募集形態	志願理由書	面接方法	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望	志願理由書	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望		
33	東御清翔	普通 午前・午後 (単位制)	合計 120名	60	午前部・午後部あわせて72名(くくり募集)	次の3点を満たし、その上で①あるいは②に該当することが望ましい。また③に該当する場合も志願できる。 ・基礎的な学力を有し、高校で学習したいという強い意思があること。 ・時間を守る、挨拶ができる、社会や学校のルールを遵守することができる等、基本的な社会性が身についていること。 ・日々の学習活動や学校活動に必要な体力の維持や向上に努める意思があること ①部活動、特別活動、ボランティア活動、地域の活動や行事等に意欲的に参加し、高校入学後も各種活動に意欲的に取り組む意思があること。 ②人物・成績が優秀であって、本校卒業後の進路希望実現に向けて、本校の学習システムを理解し、それを活用して学習しようという強い意思があること。 ③小中学校で、不登校等の理由により自己の能力や適性を十分に生かし切れなかったが、本校入学後は新たな気持ちで高校生活を送ることができること。	志願理由書(自己PR文)については、下記の要領により記述し提出する。 ①自分が本校の募集の観点に照らし合わせて、推薦（PR）できるとする理由について。(200字以内) ②中学時代で特に印象に残っていること。(200字以内) ③高校生活への抱負と卒業後の進路希望について。(200字以内) 以上、①～③の項目について、それぞれ記述する。 なお、上記以外で自己をPRすることがあれば、その他(200字以内)に記述する。	(個人面接・15分程度) ①志望動機や入学後の抱負、卒業後の進路等について。 ②中学校における学習や部活動・生徒会活動の状況について。 ③その他			午前部・午後部あわせて募集(くくり募集)			対面								○			

【第4通学区（中信地区）】

番号	高校名	部	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）						再募集								
				募集率 %	募集形態	募集の観点	志願理由書	面接	（作 小論文）	実技検査	募集形態	志願理由書	面接方法	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望	志願理由書	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望
81	松本筑摩	普通 午前・午後 （単位制）	合計 120名	50	3部 合わせて 80名	次のA・Bが両方とも確認でき、①～③のいずれかに当てはまる者 A 高校卒業を目指し、本校午前部・午後部で学びたいという強い意欲がある。 B 社会のルールやマナーを守り、周囲の人を尊重することができる。 ①本校の落ち着いた雰囲気や少人数の講座編成の中で、基礎から学び直し、進路実現に向け学力を伸ばして、進学や就職につなげたいと強く希望している。 ②中学校では自己の学習能力や資質を十分に発揮できなかったが、本校入学後は新たな気持ちで、自らを向上させようとする意欲がある。 ③社会参加や資格取得に取り組んだり自己の特技を伸ばしたりするために、本校の学習システムで学びながら、時間を有効に活用しようとする意欲がある。	志望動機、入学後の抱負、該当する募集の観点にかかわること等について、所定のA4用紙1枚に記入して提出する。	志望動機、中学校における学習等諸活動及び将来の希望などについて、個人面接。 <10～15分程度>			午前部・午後部合わせて募集	対面						○	○					
		高校卒業を目指し、次のA・B・Cが確認でき、①～③のいずれかに当てはまる者 A 本校夜間部で学びたいという意欲がある。 B 生活の規則を守ることができる。 C 他者の気持ちを尊重することができる。 ①落ち着いた雰囲気の中で、基礎から学び、学力を伸ばしたいという意欲がある。 ②経済的理由から夜間部への進学を希望している。 ③現在働いている、または、在学中に就労しながら学びたいという意欲がある。	志望動機、入学後の抱負、該当する募集の観点にかかわること等について、所定のA4用紙1枚に記入して提出する。			志願理由書に記入した内容を中心に個人面接。 <20～30分程度>	対面	○										○						